

# 平成22年地方公務員給与実態調査結果

○ ラスパイレス指数（※）（全団体平均）は、98.8  
（昨年より0.3ポイント増加）

→ 平成16年から7年連続で国家公務員を下回る。

○ 82.4%の団体（1,480団体）は、ラスパイレス指数が100未満

※学歴や経験年数の差による影響を補正し、国家公務員給与を100として計算した指数（H22.4.1現在）

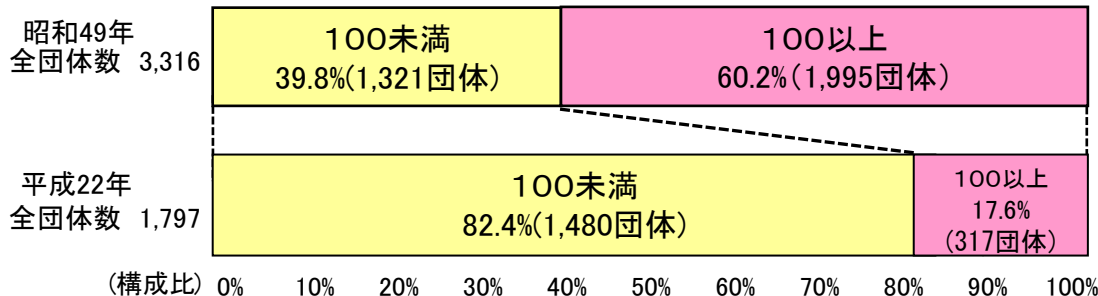
## ラスパイレス指数の推移(全地方公共団体平均)

昭和38年	昭和49年	平成元年	平成11年	平成15年	平成20年	平成21年	平成22年
105.5	110.6	103.0	101.2	100.1	98.7	98.5	98.8

## ラスパイレス指数の最高値・最低値

区分	最高値	最低値
都道府県	103.8 (静岡県)	92.0 (岡山県)
指定都市	105.1 (横浜市)	98.4 (浜松市・堺市)
市区町村	104.3 (兵庫県芦屋市)	71.4 (大分県姫島村)

## ラスパイレス指数の分布状況



## <参考>平均給与月額状況

諸手当を含む平均給与月額については

- 国が増加している一方、地方は減少している。
- 地方の方が、平均年齢が高いにもかかわらず、平均給与月額は国を下回っている。

平均給与月額と平均年齢(全職種)

(単位:円・歳)

区分	H21		H22		22-21	
国(A)	406,463	(41.9)	408,496	(42.2)	2,033	(0.3)
地方(B)	389,618	(43.1)	385,573	(42.9)	△4,045	(△0.2)
B-A	△16,845	(1.2)	△22,923	(0.7)		